

航空母艦「赤城」の進水 大正11(1922)年12月15日



軍艦「龍上」進水記念絵葉書 昭和9(1934)年3月14日



軍艦「龍上」進水記念絵葉書 昭和10(1935)年12月23日

第3回企画展

呉で誕生した ふね(艦・船)たち

—明治から平成までの進水式—

期間

平成17年 平成18年
12月7日(水)~2月5日(日)

場所

大和ミュージアム1階 大和ホール

料金

一般(大学生以上).....300円(700円)
高校生.....200円(400円)
小・中学生.....100円(200円)

※()内は常設展示とのセット料金

開館時間・休館日

開館時間:12月31日までは午前9時~午後7時
1月1日からは午前9時~午後5時
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)

アクセス

電車・バスでお越しの場合

JR呉駅から徒歩5分
または
呉市営バス宝町中央循環線
「ゆめタウン・大和ミュージアム前」
下車徒歩1分

お車でのお越しの場合

クリアライン呉ICから約5分
西条ICから約1時間

フェリーでお越しの場合

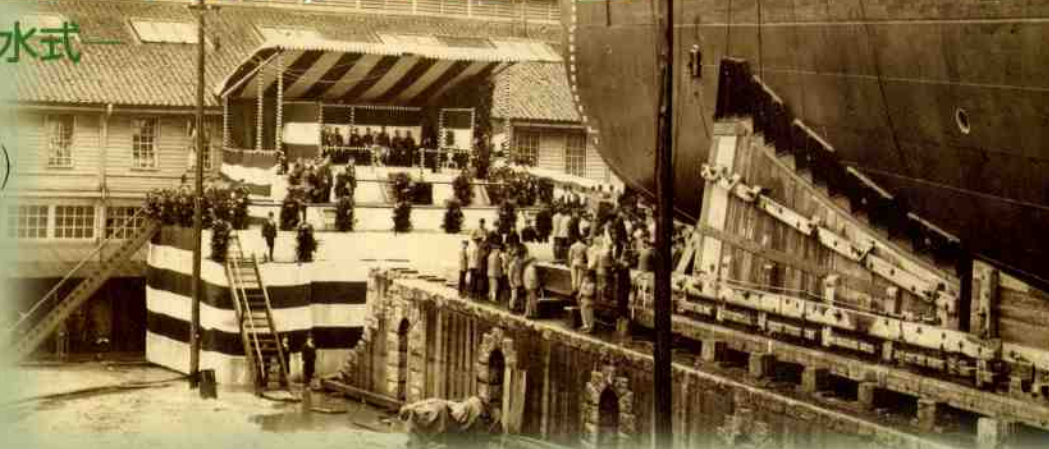
呉中央桟橋から徒歩1分

駐車場:乗用車65台(有料)

お問い合わせ

〒737-0029 広島県呉市宝町5-20
TEL 0823-25-3017
ホームページ <http://yamato.kure-city.jp/>

主催:呉市(社)中国海事広報協会
後援:国土交通省中国運輸局



進水直前の一掃巡洋艦「筑波」 明治38(1905)年12月26日




戦艦「大和」進水式での支綱切断の瞬間 昭和15(1940)年8月8日



水上機母艦「千代田」の
起工式ハンマーと進水式斧



 **大和ミュージアム**
呉市海事歴史科学館

CANPOTEX
RESURRECTIONの
進水風景
平成17年2月9日
麻神田造船所 川尻工場

 **日本財団 助成事業**
The Nippon Foundation
この企画展は財団の寄付金による
日本財団の助成を受けて実施します。
 呉市から発信

「呉で誕生したふね(艦・船)たち

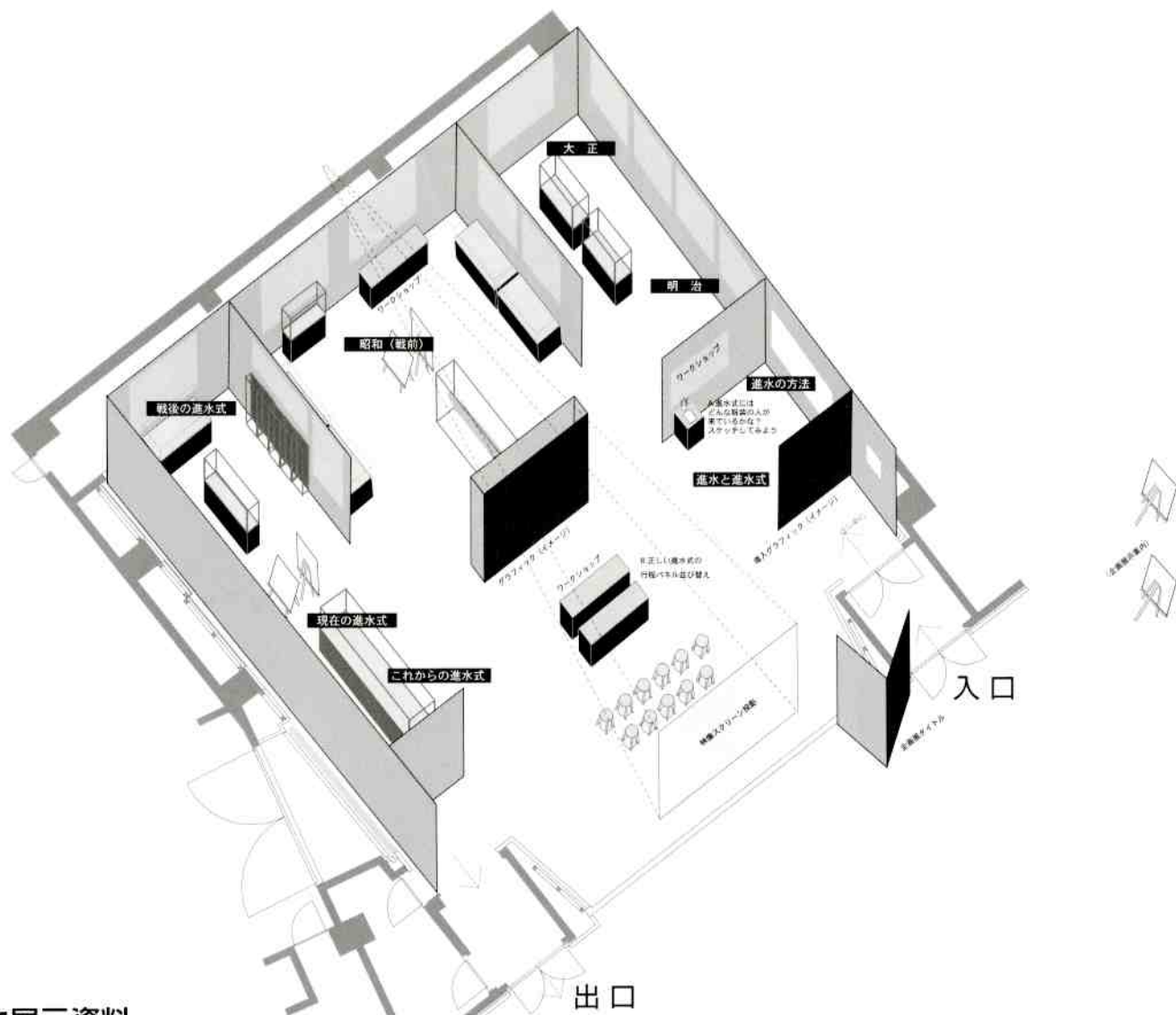
—明治から平成までの進水式—

開催にあたって

呉市海事歴史科学館

館長 戸高一成

船を造っていく過程のなかで、もっとも華やかな場面が「進水式」でしょう。数万トンの大きな船が水に浮かぶ瞬間はたいへん感動的なものです。呉では明治30(1897)年10月27日の通報艦「宮古」の進水以来、昭和20(1945)年8月の終戦までに呉海軍工廠で133隻の艦艇が進水し、その進水式は戦時下をのぞけばひろく一般市民にも公開されていました。また、戦後、呉のまちの復興を印象づけたのも巨大なタンカー建造などに際して催された盛大な進水式でした。明治から平成の現代にいたるまでの間、呉における「進水式」は、その方法と様相が大きく様変わりしてきました。「進水式」とは何なのか、呉における「進水式」の今昔を知ること、「造船のまち呉」への興味と関心を深めていただきたいと思います。



主な展示資料

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 01 第23潜水艦進水記念楯(ハンマー) | 08 水上機母艦「千代田」進水記念徳利 |
| 02 戦艦「長門」命名式拝観券 | 09 駆逐艦「雪風」進水記念皿 |
| 03 航空母艦「赤城」進水記念手鏡 | 10 水上機母艦「日進」進水記念湯呑 |
| 04 一等巡洋艦「那智」進水記念の支綱と薬玉の布 | 11 戦艦「大和」進水記念湯呑 |
| 05 一等巡洋艦「愛宕」進水記念の文鎮 | 12 二等巡洋艦「大淀」進水記念の盆 |
| 06 水上機母艦「千代田」起工記念楯(ハンマー)と進水記念斧 | 13 二等巡洋艦「大淀」進水記念支綱台と支綱 |
| 07 水上機母艦「千代田」命名式拝観券・進水説明書 | 14 NBC呉造船部建造船進水記念斧 |